

「言語聴覚研究」への論文投稿は、日本言語聴覚士協会のホームページの会員マイページのメッセージ機能 (<https://members.japanslht.or.jp/member/messages/compose>) からお願いします。「誓約書」や「投稿チェックシート」等の所定書式は協会ホームページの会員マイページでダウンロードして入手してください。

投稿規定

1. 投稿内容

本誌への投稿原稿は、言語聴覚障害領域とその関連領域の学術的進歩に寄与する学術論文を主体とし、他誌に掲載されていないもの及び掲載予定のないものに限り、ます。

投稿に際しては、著者全員がその旨を了解した誓約書（協会のホームページに掲載の様式）を提出してください。

2. 倫理上の配慮

人を対象とした研究は、ヘルシンキ宣言に基づき研究協力者の人権に配慮して実施しなければならず、どのような倫理的配慮をしたかについて論文中に明記してください。研究協力者には研究内容についてあらかじめ十分に説明し、自由意思によって同意を得てください。また個人情報保護の精神に基づき個人を匿名化してください。倫理審査委員会の承認を得ている場合は、その旨と承認番号を記載してください。

3. 利益相反および公的研究費

研究に利益相反の可能性がある場合は（企業等からの研究助成金や寄付金の受け入れ、実験機器等の提供、コンサルタント料や謝金、特許取得など）、原稿本文の最後に利益相反について記載してください。利益相反は研究の公正性、信頼性を確保するために開示することが必要です。

4. 著者について

投稿論文の筆頭著者は原則として本協会の正会員とします。共著者は本協会員であることを問いませんが、言語聴覚士の場合は本協会員に限り、ます。但し、編集委員会が認めた場合はこの限りではありません。著者とは、研究内容および論文作成に実質的に貢献をし、論文の最終版を承認した者を言います。生成AIは著者として認められません。著者は筆頭著者と共著者を合わせて原則として6名までとします。

5. 投稿区分（論文種別）と長さ

投稿区分（論文種別）は、原著、総説、症例報告、短報、調査報告、レポート「現場最前線」、その他とします。

原著：問題提起、結果、理論的考察、結論が独創的で明解な研究の論文（和文要旨、英文要旨、文献および図表を含め14,000字以内、図表、写真は1個につき400字相当とし、これを超える場合は本文の文字数を削減する。図表の個数は8個を限度とする）。

総説：国内外の文献を基に最近の研究の進展について論考した論文（和文要旨、英文要旨、文献および図表を含め14,000字以内、図表、写真は1個につき400字相当とし、これを超える場合は本文の文字数を削減する。図表の個数は8個を限度とする）。

症例報告：新たな知見を提供する症例や興味深い示唆に富む症例に関する報告（和文要旨、英文要旨、文献および図表を含め14,000字以内、図表、写真は1個につき400字相当とし、これを超える場合は本文の文字数を削減する。図表の個数は8個を限度とする）。

短報：新しい発見や概念を早く簡潔に発表する論文ないしデータの採取法や分析法が新しい研究の論文（和文要旨、英文要旨、文献および図表を含め7,000字以内、図、表、写真は1個につき400字相当とし、これを超える場合は本文の文字数を削減する。図表の個数は6個を限度とする）。

調査報告：臨床、教育、職能活動の実態調査等に関する報告（和文要旨、英文要旨、文献および図表を含め14,000字以内、図表、写真は1個につき400字相当とし、これを超える場合は本文の

文字数を削減する。図表の個数は8個を限度とする)。

レポート「現場最前線」：言語聴覚士が関与する最前線の活動や現場の報告(和文要旨、英文要旨、文献および図表を含め4,500字以内、図表、写真は1個につき400字相当とし、これを超える場合は本文の文字数を削減する。図表の個数は2個を限度とする)。

その他：編集委員会が必要と認めたもの。

※所定の文字数を超えた原稿は採用しません。編集委員会がカラー印刷を認めた場合の実費は著者が負担するものとします。

6. 著作権

本誌に掲載後の図表を含む原稿の著作権は一般社団法人日本言語聴覚士協会に帰属し、掲載後は本協会の承諾なく他誌に掲載することはできません。

7. 転載

他の著作物からの転載については、原出版社および原著者の許諾が必要です。予め投稿者本人が許諾を得てから所定の書式(協会のホームページに掲載)を提出してください。

8. 統計

統計を主とする論文や特異な統計を用いた論文については、投稿する前に統計専門家の校閲を受けてください。

9. 投稿原稿

投稿原稿は本規定および執筆要綱に従うものとします。

10. 英文要旨

査読を経て掲載が確定した論文の英文要旨は編集委員会が定める校閲者の校閲を経るものとし、著者は英文校閲料を支払うものとします。

11. 査読および採否

掲載の採否は査読を経て編集委員会で決定します。掲載順序についても編集委員会で決定します。

12. 著者校正

原則として1回とします。校正は赤で行い、所定の期限内に返送してください。

13. 別刷り

すべて有料とし50部単位の希望に応じますが、著者の実費負担とします。

14. 投稿時に提出するもの

- ①投稿論文チェックシート(所定のフォーマット)
- ②投稿論文表紙(所定のフォーマット)
- ③論文原稿
- ④誓約書
- ⑤英語論文の場合は校閲証明書
- ⑥転載がある場合は転載許諾書

15. 投稿方法

投稿原稿は日本言語聴覚士協会のホームページの会員マイページのメッセージ機能(<https://members.japanslht.or.jp/member/messages/compose>)から投稿してください。

16. 本規定の改訂

本規定は改訂することがあります。

2004年1月12日制定

2026年6月20日改訂